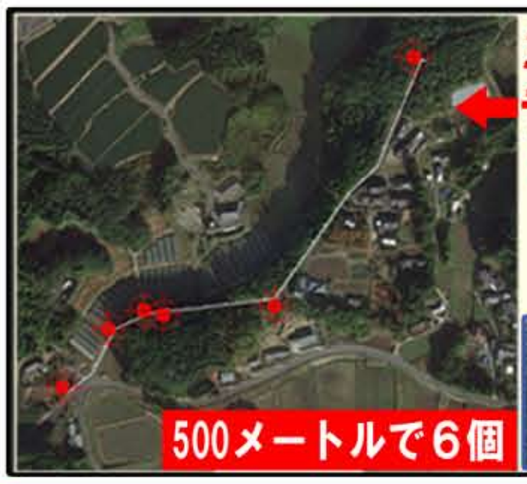
7.1水害 水質・生物調査は断念



てげな多かミラー

意外と多いカーブミラー

水害の影響で汚れたカーブミラー。地域清掃活動で拭いてまわる事になった。「ミラーはそんなにない」が7割、「てげな多かどぉ」が3割り。てげな多かわけがない。何故なら実際そんなに見ないから。じゃあ見て回ろうとなり、道を1本歩いた。てげな多かった。

夏のクリーン大作戦

3つの秘策公開

空き缶拾い 花壇手入れ

願う 公民館にエアコン

迫り来る猛暑 エアコン無しで迎える夏

止まらない温暖化

ユーチューブでラジオ体操

夏休みのラジオ体操が始まった。初日のこと、公民館の屋外倉庫からラジカセを取り出すと、水害がもたらした泥の餌食となり屍と化していた。起こしても起きない。当たり前だ。屍だから。ならカーラジオで。しかしニュース速報が流れ出し悔しがる。一昔前ならここで諦めていたが今は違う。ユーチューブがある。早速体操の動画を検索しラジオ体操が始まった。ただスマホではフル音量でも聞こえずらい。でも早朝だから皆サイレントラジオ体操。音は何とか聞こえた。

日が経つにつれ参加人数が徐々に減っていく現象も見られた。

効率よく確実に拾い、且つ美しく魅せるマネジメントで決まる美の世界

毎年恒例の地域美化活動が行われた。前半戦は空き缶拾い。作戦その①、テキトーに4組に分かれて広い範囲を一気に片付ける。開始の合図と同時に4組がゆっくり歩き出しゴミ検知機能(目)が働き出した。誰かがゴミを検知するとまわりの子ども達の検知機能が連動し1個のゴミに群がる。そして誰が一番ゴミを拾うかの競争が始まり走り出す。願ったり叶ったりの展開、これが作戦その②だ。基本大人はマネジメントする側。野球やサッカーは監督の指示通りに動き、格闘技はセコンドの指示通りに動くようにクリーン活動も大人が周囲の交通に気を配りながら指示を出す。そして誰が一番かを煽れば一気に片付く。それにしてもゴミを平気で投げ捨てる人間の神経を疑う。できる事なら落ちていたゴミを落とした人の家に持って行き「おとしてましたよ」とニヤニヤしながら返してあげたい。もしかしたら探しているかもしれない。空き缶拾いが終わると後半戦は作戦その③、花壇の手入れだ。田代メインストリートに花を植え、ゴミをポイ捨てする人間に自然の美しさを見せつけ更生を図る。この花壇を見れば車からゴミを持った手が引っ込み、運転席側のパワーウインドウがスーっと引き上がるに違いない。

ゴミかゴミじゃないかのグレーゾーン

判断に迷うものも持ち込まれるが、それはゴミじゃないと指摘するのは間違い。ゴミと思ったから回収して来たわけであって、その人の価値観というか、どんなに高価な宝石でも人によってはゴミにしか見えないものである。上の写真はゴミなのかゴミじゃないのか現在解析中。

農村スポーツ
2019年 7月29日 月曜日 【友引】
NOUSON SPORTS
農村スポーツ新聞社
899−2311
鹿児島県日置市東市来町養母6586−1
No.2822号
https://www.nouson.co.jp ※このURLはなんちゃってです。

農村がファンタジーワールドに 夏祭り

裏情報

ニューアルして5回目を迎える。今年は田代夏祭りパクトとるとなが、もとの裏情報。何が起こるとの開催でいっす？の上げ上投の上史をりトこる

2面
号泣 どこかで誰かが。
けんか 失恋 その他